

令和4年度 保育所自己評価

園名 吹田市立山三保育園

保育所保育指針では、「保育所は、保育の質の向上を図るため、保育の計画の展開や保育士等の自己評価結果を踏まえ、当該保育所の保育の内容等について自ら評価を行い、その結果を公表するように努めなければならない」ことが明記されています。このことに基づき、公立保育園では毎年自己評価を実施しております。評価の結果を踏まえ、よりよい教育・保育に向けた、改善や充実に取り組んでまいります。

園目標
心身ともに健康でいきいきと遊ぼう 自分の思いをしっかりだし、仲間を大切にしよう いろんなことに関心をもち、心豊かな子になろう

評価結果の表示方法

A・・・十分達成されている。 B・・・達成されている。 C・・・取り組まれているが、成果が十分でない
D・・・取り組みが不十分である。

自己評価項目	ABCD 評価	評価内容
保育理念	A	人権について学習し、子供一人ひとりを大切に保育を行った。
こどもの発達援助	A	子供の発達や姿を会議で出し合い、保育目標達成に向けて取り組んだ。
保護者との連携	A	対面や紙面で子供の姿を共有し、保育を伝えた。
地域との連携	A	コロナ禍の中、ICTを活用し、地域の保護者とつながる工夫をした。
運営・管理、社会的責任	A	職員間で気づきや意見を反映し、園運営に活かした。
職員の資質向上	A	園内研修を計画し全職員で学び、専門性の向上に努めた。
安心・安全	A	定期的に点検や管理を行い、安全管理に努めた。ヒヤリハット事案は毎週会議で共有した。

今年度の評価	
安心・安全な保育	子供たちが安全に過ごせるように、過去のヒヤリハット事案を園全体で共有し、月1回の安全点検をもとに危険個所の確認や修理改善を行った。必要に応じて危機管理訓練を行い、全職員で対応できるようにした。また丁寧な声かけを心がけ、子供も保護者も安心して過ごせるように努めた。
来年度の目標	
安心・安全な保育 豊かな生活経験	